

## 平成29年度当初予算 競馬事業局主要施策の概要

### ◎予算編成のポイント

- ・ 金沢競馬を取り巻く環境は、売上の主軸となっているインターネットを利用した在宅投票による売得額の増加により、総売得額は増加傾向にあるものの、先行きは不透明な状況にあり、平成29年度の事業実施にあたっては、全国の競馬ファンに向けた広報活動の充実などにより、新規ファンの獲得を図り、更なる歳入確保に向けた取り組みを進めていく。
- ・ 金沢競馬場スタンド棟の耐震改修については、耐震改修工事に着手する。

### ◎重点主要施策の概要

#### ○ 自場売得額の確保

収益性の高い自場売得額の増加策として、競馬ファンに喜ばれる多頭数が出走するレースや交流競走の提供により競馬自体の魅力向上に努める。

また、競馬教室の開催、場内イベントの実施などファンサービス向上により来場者の増加を図る。

#### ○ 在宅投票による売得額の確保

売上の主軸となっている在宅投票について、全国版スポーツ紙へのレース情報の掲載を拡大するほか、薄暮レースの実施など、より多くの競馬ファンが金沢競馬の勝馬投票券を購入できるレース編成を行い、売得額の確保に努める。

また、インターネット投票会社と連携した協賛レースの実施や金沢競馬の勝馬投票券を購入したファンに対する本県特産品のプレゼントキャンペーンなどを行い、販売促進を図る。

#### ○ 日本中央競馬会や他場の勝馬投票券の発売の促進

日本中央競馬会（JRA）の勝馬投票券の発売について、引き続き、JRAが開催する全ての平地重賞競走を発売するほか、他の地方競馬のナイターレースの発売日を拡大し、新規ファンの獲得を図るとともに手数料収入の確保に努める。

#### ○ 金沢競馬場の耐震化

金沢競馬場スタンド棟の耐震改修については、平成30年度の完了を目指し、耐震改修工事に着手する。

耐震改修に要する経費については、地方債を活用し、その確実な償還を図るため、減債基金に積み立てる。

平成29年度当初予算 競馬事業局主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
歳入	14,060,816	
(1) 収益事業収入 勝馬投票券発売収入	12,894,767	競馬開催規模 開催回数 18回 開催日数 71日 レース数 818R  自場売得額の確保 多頭数が出走する魅力あるレース、交流競走の提供 競馬教室等の開催  在宅投票による売得額の確保 ㊦ 全国版スポーツ紙を利用した広報の拡大 薄暮レースの実施 ネット投票会社と連携したPR
(2) その他収入 他場勝馬投票券発売業務協力金等	1,166,049	他場勝馬投票券の発売 JRAが開催する全ての平地重賞競走を発売 ㊦ 他場のナイターレースの発売日を拡大
歳出	14,060,816	
(1) 競馬開催費	13,617,945	金沢競馬の運営管理
(2) 金沢競馬場の耐震化	293,589	スタンド棟の耐震改修 (㊦工事着手) (ほかに債務負担行為 766,411千円)
(3) 減債基金積立金	149,282	耐震改修に活用する地方債の確実な償還を図るため、減債基金へ積立

競馬事業局